

七大学若手会第5回講演会が開催されました

2016年7月23日（土）に、七大学若手会（2014年設立 会長 許志国（京都大学修士 以下 Jico 会長））第5回講演会（講師 丹羽宇一郎 伊藤忠商事元会長）が神保町の学士会館で開催されました。本講演会は、一般社団法人学士会との共催で、名古屋大学全学同窓会、京都大学、大阪大学に後援して頂き、青島ビール社からはビールを協賛して頂きました。担当役員は、西澤正浩氏（主）と Jico 会長が務めました。

本講演会には、共催者である一般社団法人学士会の小堀事務局次長、村松課長、そして、名古屋大学全学同窓会関東支部の片岡事務局長、株式会社菓匠三全の田中専務、聯合週報の貝様、ホテルオークラの佐々木様等をご来賓として迎え、総勢48名（男性35名、女性13名）が参加しました。

「私の青春時代」をテーマとした講演では、丹羽元会長が、ご自身の学生時代から社会人時代までの経験を踏まえ、読書力、行動力、教養力の重要性を力説されました。

- ・反対だと思って言わないと賛成だと思われる。意気地なしだと思われる。
- ・本を読む時には必ずメモを取る習慣を身に着ける。メモを取った日付、出典を明記する。
- ・今日できない人は、明日もできない。やりたいと思ったことは、すぐにやりなさい。
- ・正義感、怒りこそ青春時代の特権。怒りの表現は工夫する必要があるが、怒りを失ってはいけない。
- ・目的を持って努力できるのは人間と動物の違いであり、教養は心（身体・知識・精神）を強くする。
- ・日本が世界に尊敬される原因は「信頼」、信頼は日々の努力結果であり、お金では買えない。

「参加型若手会式」の方針に基づき、60分間の講演後に30分間ずつのグループディスカッションと質疑応答を設けました。丹羽元会長が、予定の質疑応答時間をオーバーしてでも、それぞれのグループに質問させ、一つ一つの質問に丁寧に答えて下さいました。

今回は年一回の総会でもあり、会則の修正が提議されました。会長任期の開始時期についての修正案は満場一致で決議されました。

懇親会では、青島ビール社より提供頂いたビールも振る舞われる中、幹事団が考えたジェスチャーゲームで、参加者は大変盛り上がり、交流を深めました。

その後、学士会館近くの食べ放題、飲み放題、会話し放題の中華料理屋さんで2次会も開催され、大人数が参加した講演会は、盛会のうちに終了しました。

今回は初めての試みとして、賛助会員ではない非七大卒の若手が参加できるようにしたため、非七大卒の若手3名に参加して頂きました。また、学士会への入会も積極的に宣伝した結果、2名の若手が学士会に入会しました。

次回は、9月10日（土）に、溜池山王駅直通的東急キャピトルタワーで講演会を開催します。講師は経済研究所の藤田所長です。詳細と参加申込は七大学若手会ホームページをご覧ください。

七大学若手会ホームページ：<http://wakatekai.jp/>

七大学若手会経営陣一覧：<http://wakatekai.jp/7UYMS.pdf>

七大学若手会設立趣旨：<http://wakatekai.jp/7Usyushi.pdf>



某幹事の豪邸で幹事団会議



講演中の丹羽元会長



グループディスカッション



総会中のJico会長



ジェスチャーゲーム



Jico 会長よりゲーム優勝者への表彰状授与



ご来賓達のご挨拶(左から:片岡様、小堀様、貝様、佐々木様、田中様)



賛助して頂いた青島ビール



青島ビールで乾杯



今回の成功に尽力した幹事団

